

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名： 脳振盪患者における呼吸負荷が脳血流に与える影響の調査』

研究機関名： 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者： 脳神経外科 職位・氏名： 助教・平元 侑

【研究の目的】

東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科では、脳振盪(のうしんとう)*の発症と脳血流低下の関係を明らかにすることを目的として本研究を計画しました。この研究で得られる成果は、より良い脳振盪に関わる治療のご提案につながります。

*脳振盪(のうしんとう)：

軽度の頭部外傷によって受傷直後に一時的に生じる意識消失や記憶障害のこと。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大橋病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者： 2020年1月～2022年12月までに東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科において、脳振盪疑いと診断され、TCD(Transcranial Doppler: 経頭蓋脳血流モニター)を用いて脳血流評価を行った方。(約100例)

方法： 診療録(カルテ)から抽出したデータを解析し、脳振盪と脳血流低下との関係を評価します。

【研究に用いられる試料・情報】

情報： 年齢、身長、体重、頭痛既往、競技、ポジション、競技歴、脳振盪の既往、脳振盪評価ツールを用いた評価、経頭蓋脳血流モニターを用いた脳血流評価(抵抗係数 RI、拍動係数 PI)、呼吸負荷での脳振盪症状の有無

【研究組織】

代表施設名： 東邦大学医療センター大橋病院 研究代表医師： 平元侑 役職： 助教

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者さんに不利益になることはありません。患者さんご本人からはもちろん、代諾者の方からのお問い合わせもお受けいたします。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 脳神経外科

職位・氏名： 助教・平元 侑

電話： 03-3468-1251 内線： 7967